

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-1-1		事業名	札幌元気基金事業(小規模事業元気資金「短期資金」)
担当	経済局産業振興部産業振興課 大門 211-2356			
全体計画（当初）				
事業内容	小規模事業者を対象とし、仕入れ、決済などに使う短期資金を充実し、事業者の資金繰りを安定させるため、短期の無担保融資制度を創設する。 融資限度額 1,500万円 融資期間 1年以内 保証料補給 0.35%分		＜年度別の事業内容＞	
			・平成16年度 新規融資額 180億円 ・平成17年度 新規融資額 150億円 ・平成18年度 新規融資額 150億円	
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	小規模事業者を対象とし、仕入れ、決済などに使う短期資金を充実し、事業者の資金繰りを安定させるため、短期の無担保・第三者保証人不要の融資制度を実施した。 融資実績 件数 3,139件 融資額 14,476,189千円 融資条件 ・ 融資限度額 1,500万円 ・ 融資期間 1年以内 ・ 保証料補給 0.35%分		平成16年度と同じ融資制度を実施した。 融資限度額 1,500万円 融資期間 1年以内 保証料補給 0.35%分 資金枠 150億円 融資実績 件数 3,003件 融資額 15,019,773千円	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	平成16年度、17年度と同じ融資制度を実施する。 融資限度額 1,500万円 融資期間 1年以内 保証料補給 0.35%分 資金枠 140億円 融資実績 件数 2,416件 融資額 12,677,822千円		16年度から18年度までの3年間で8,558件（16年度・・・3,139件、17年度・・・3,003件、18年度・・・2,416件）、422億円（16年度・・・145億円、17年度・・・150億円、18年度・・・127億円）の融資実績があり、多くの小規模事業者の資金繰り円滑化に十分寄与したものと考えられる。	
課題				
札幌元気基金による融資制度は18年度が最終年度となっており、当該融資制度に対する中小企業者の資金需要が大きかったことから、今後も中小企業者の資金ニーズを的確に捉え、融資制度の必要な見直しを検討していく必要がある。				
19年度以降の方向性（事業予定）				
19年度以降、札幌元気基金の内容や仕組みでの利点を継承し、既存の一般中小企業振興資金（マル札資金）へ組み込んでいく。				

